

事業群評価調書（令和7年度実施）

基本戦略名	3-2 地域の特徴や資源を活かし、夢や希望の持てるまちを創る	事業群主管所属・課(室)長名	企画部 政策企画課	内田 正樹
施策名	4 しまや半島など地域活性化の推進	事業群関係課(室)	地域づくり推進課	
事業群名	④ 広域連携の推進による県北地域の活性化	令和6年度事業費(千円)	※下記「2. 令和6年度取組実績」の事業費(R6実績)の合計額	
			3,000	

1. 計画等概要

(長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025 本文)						(取組項目)				
県北地域の特性を活かし、歴史的・地理的につながりが深い本県と佐賀県との緊密な連携により、交流人口の拡大や地域振興などに取り組めます。また連携中枢都市圏（西九州させぼ広域都市圏）の運営や事業が円滑に行われるよう助言や支援を行い、人口減少社会において活力ある経済・生活圏を維持、形成します。						i) 肥前窯業圏の活性化に向けた取組 ii) 伊万里湾周辺自治体等における地域資源を活用した地域活性化 iii) J R佐世保線の高速化による輸送改善				
事業群	指 標		基準年	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標（年度）	(進捗状況の分析)
	連携した取組に基づいて事業化した数 （継続）	目標値①		3件	3件	3件	3件	3件	3件 (R7)	
		実績値②	2件 (R元)	2件	3件	3件	3件		進捗状況	
		達成率 ②／①		66%	100%	100%	100%		順調	
肥前窯業圏の活性化に向けては、「肥前窯業圏」活性化推進協議会において各種事業を行っており、福岡県でのイベントへの出展やSNS等を活用した陶磁器文化等の魅力発信、JAFと連携したドライブスタンプラリーなどにより、交流人口の拡大に取り組んでいる。 また、西九州させぼ広域都市圏協議会に参加し、連携中枢都市圏等の地域間連携を推進するなど、伊万里湾周辺自治体を含む県境周辺地域における広域的連携を推進しながら、県北地域における地域資源を活用した地域活性化に取り組んでいる。 J R佐世保線の高速化による輸送改善については、令和4年度に「有田～佐世保間」の高速化工事を実施したところであり、引き続き、利便性向上に向けて取り組んでいく。										

2. 令和6年度取組実績（令和7年度新規・補正事業は参考記載）

取組項目	中核事業	事業番号	事務事業名	事業費（単位:千円）			事業概要 令和6年度事業内容及び実施状況 (令和7年度新規・補正事業は事業内容)	指標（上段：活動指標、下段：成果指標）				令和6年度事業の成果等
				R5実績	うち 一般財源	人件費 (参考)		主な指標	R5目標	R5実績	達成率	
				R6実績					R6目標	R6実績		
				R7計画					R7目標			
				事業実施の根拠法令等					事業対象			
事業期間	法令による 事業実施の 義務付け	県の裁量 の余地が ない事業	他の評価 対象事業 (公共、研究 等)									
所管課(室)名												
取組項目 ii	○	1	振興局活動推進費 (県北プロジェクト)	3,000	1,500	3,830	●事業内容 肥前窯業圏の認知度向上を図るとともに、来訪者の周遊化と消費喚起につなげることで県北地域の経済活性化を図る。 ●実施状況 長崎・佐賀県及び関係自治体、団体等で設置する肥前窯業圏活性化推進協議会において、産地への誘客促進のためSNS等を活用した情報発信、福岡県内で開催される西日本陶磁器フェスタや陶器まつりでのPRブースの出展、JAFと連携したドライブスタンプラリーの実施等を行った。	【活動指標】	2	1	50%	●事業の成果 ドライブスタンプラリーの参加者数は令和5年度を下回り、目標の入館者数には届かなかったものの、参加者の7割がやきものを購入する等、一定の経済効果を創出することができた。 ●事業群の目標達成への寄与 各種事業を実施することにより、目標達成に寄与している。
				3,000	1,500	3,942			2	1	50%	
				3,000	1,500	2,364			3			
				—				【成果指標】	139	172	123%	
			R3-					187	176	94%		
			地域づくり推進課	—	—	—	関係市町、関係団体（商工・観光・窯業）など	圏域内主要文化施設の入館者数（千人）	187			

3. 実績の検証及び解決すべき課題と解決に向けた方向性

i 肥前窯業圏の活性化に向けた取組		●課題解決に向けた方向性 引き続き、関係自治体等と連携しながら、県北地域の活性化に努めていく。
ii 伊万里湾周辺自治体における地域資源を活用した地域活性化		
iii J R佐世保線の高速化による輸送改善		

●実績の検証及び解決すべき課題 肥前窯業圏の認知度向上については、SNSの活用や福岡県で開催される各種イベントへの出展により、認知度向上・来場者の消費喚起につなげ地域の活性化を図ってきた。 また、西九州させば広域都市圏協議会に参加し、連携中枢都市圏等の地域間連携を推進するなど、伊万里湾周辺自治体を含む県境周辺地域における広域的連携を推進しながら、県北地域における地域資源を活用した地域活性化に取り組んでいる。 J R佐世保線の高速化による輸送改善については、令和4年度に「有田～佐世保間」の高速化工事を実施したところであるが、その効果が最大限に生かされるよう、引き続き、利便性向上に向けて取り組んでいく必要がある。

4. 令和7年度見直し内容及び令和8年度実施に向けた方向性

取組項目	中核事業	事業番号	事務事業名	令和7年度事業の実施にあたり見直した内容 ※令和7年度の新たな取組は「R7新規」等と、見直しが無い場合は「一」と記載	令和8年度事業の実施に向けた方向性		
			事業期間		事業構築の視点	見直しの方向	見直し区分
			所管課(室)名				
取組項目 i ii	○	1	振興局活動推進費 (県北プロジェクト)	「肥前窯業圏」活性化推進総合戦略を改定し、協議会としての方向性を明確化するとともに、各事業の推進体制を強化する。	⑤⑥⑦	令和8年4月に日本遺産登録10周年を迎えることから、PR事業に力を入れ、「肥前窯業圏」の更なる認知度向上を図るとともに、地域活性化に寄与する取組を推進していく。	改善
			R3-				
			地域づくり推進課				

注：「2. 令和6年度取組実績」に記載している事業のうち、令和6年度終了事業、100%国庫事業などで県の裁量の余地がない事業、公共事業評価対象事業、研究事業評価対象事業、指定管理者制度導入施設評価対象事業については、記載対象外としています。

【事業構築の視点】
① 視点① 事業群としての成果目標に対し、特に効果が高い事業の見極め、事業の選択と集中ができていますか。
② 視点② 指標の進捗状況に応じて、その要因分析及びさらに高い効果を出すための工夫、目標に近づけるための工夫を検討・実施できているか。
③ 視点③ 人員・予算を最大限効果的に活用するための事務・事業の廃止・見直しができているか。
④ 視点④ 政策間連携により事業効果が高められないか。事業群としてリーダーの明確化、関係課の役割分担・協力関係の整理ができていますか。
⑤ 視点⑤ 県と市町の役割分担・協力関係の整理・認識共有ができていますか。
⑥ 視点⑥ 県と民間の役割分担・協力関係の整理・認識共有ができていますか。
⑦ 視点⑦ 戦略的に関係者の行動を引き出せているか。
⑧ 視点⑧ 国制度等の最大限の活用が図られているか。国へ政策提案（制度改正要望）する必要はないか。
⑨ 視点⑨ 経済情勢等、環境の変化に対応した効果的・適切な見直しとなっているか。
⑩ その他の視点